



ワイヤレス呼び出しレシーバー
説明書

TD105



Wireless calling system

RETEKESS TD105

ワイヤレス呼び出しレシーバー 説明書

製品の概要

弊社製品をご利用いただきありがとうございます。この製品は安定した無線呼び出し機能を備えており、最大999通りのマルチチャンネルコールが可能です。様々なレストラン、カフェ、レストラン、ビジネスクラブ、会議室、風呂、ホテル、ホテル、スターホテル、KTV、ナイトクラブ、足湯、インターネットバー、ビデオエンターテインメント、チェスルーム、マージョンルーム、ヘルスクラブ、病院、工場のワークショップ、家、学校、スーパーマーケット、刑務所、ショッピングモール、企業、空港、建設現場などで活躍しています。

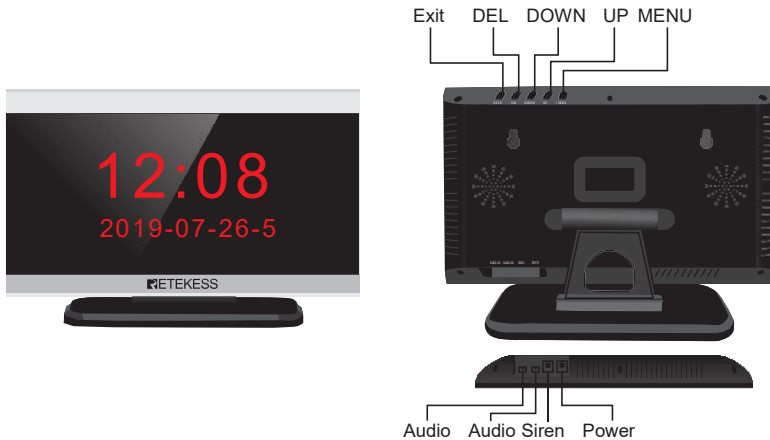
機能のハイライト

- パーソナライズされた大きな声: 10KB / S高忠実度の声 (女の子) + DingDongの着信音。
- 超高安定性: 産業グレードの制御カーネルを使用して、システムの信頼性の高い動作を保証します。
- 独立したストレージ: リモートコントロールはコードをドロップせず、データコードは失われません。
- スーパーエラー訂正: システムが異常に再起動した場合でも、データは失われません。
- 広い範囲: 複数の場所の使用の要件を満たすために、作業パーティションモードをサポートします。
- 固定のアドレス: ホストとポケットベルのアドレスは固定です。繰り返しカバーしません。
- セットアップが簡単: すべての操作に画面表示と音声プロンプトがあり、システム設定は簡単に直感的です。
- 調整可能: サイクル表示時間は調整可能です。
- ダブル展示モード: 固定展示とサイクル展示を自由に切り替えることができます。
- CNCボリューム: 15レベルのボリューム調整可能。
- 復元するワンキー: システムをワンキーで復元し、デフォルト値に戻すことができます。
- ファッション & 便利: ファッションナブルな外観、移動が簡単、壁やテーブルに置くことができます。
- 費用効果: 高度なマイクロコンピューター処理技術と高感度スーパーヘテロダイン受信機技術を使用。
- システムセルフテスト: 起動するたびに、インテリジェントブートセルフテストテクノロジーを使用して、初期化プロセスが自動的に実行されます。

技術的パラメータ

- 1.動作電圧: 12V / 2A整合電源を備えたホスト
- 2.動作周波数: 315MHzまたは433.92MHz (デフォルト)
- 3.感度: -108dBmより良い
- 4.デコード方法: コードの学習
- 5.サイズ: 260×180×70mm

説明図



キーの説明

- [MENU] 短押しで機能設定モードに入ります。
- [up] 短押しで1ページアップ、長押しで連続ページアップ。
- [down] 短押しで1ページ下に、長押しで連続ページ下に移動します。
- [DEL] 短く押すと、学習した1つの送信機またはマネージャーが削除されます。
- [Exit] 短押しで設定を終了します。学習モードで、短押しして学習モードを終了します。
- [audio hole] 外部スピーカー、ヘッドホン、その他のオーディオ機器。
- [audio hole] 外部スピーカー、ヘッドホン、その他のオーディオ機器。
- [siren hole] アラーム用の外部サイレン。
- [power hole] 外部DC12VDC電源。

ホストメニューキー説明

- 第1レベルのメニュー [Fn-1] 送信機のペアリング
- 第1レベルのメニュー [Fn-2] ペアマネージャーコントローラー
- 第1レベルのメニュー [Fn-3] 削除マネージャーコントローラー
- 第1レベルのメニュー [Fn-4] はコードデータを削除します
- 第1レベルのメニュー [Fn-5] 音声モード設定
- 第1レベルのメニュー [Fn-6] キーモード設定
- 第1レベルのメニュー [Fn-7] 表示サイクル時間設定

- 第1レベルのメニュー 「Fn-8」 は時間設定を自動的にクリアします
- 第1レベルのメニュー 「Fn-9」 音量調整設定
- 第1レベルのメニュー 「Fn10」 作業モード設定
- 第1レベルのメニュー 「Fn11」 は工場出荷時のデフォルト設定に戻ります
- 第1レベルのメニュー 「Fn12」 注文表示設定
- 第1レベルのメニュー 「Fn13」 時間設定

ホストの操作手順

1. ブートセルフテスト:

セルフテストプログラムは、システムの電源がオンになると開始され、「Initialization, please wait」という音声プロンプトが表示されます。異常がない場合は、セルフテスト画面の表示日時は、ホストが正常な動作状態にあることを意味します。

2. 機能設定:

ホストが初めて学習する前に、ユーザーはホストによって学習されたすべての送信機とマネージャーを削除する必要があります。手順: ホストを通常の動作状態にし、DELキーを約5秒間長押しすると、DingDongサウンドプロンプトが聞こえます。これは、ホストによって学習されたすべての送信機とマネージャーがクリアされ、他の構成はクリアされないことを意味します。

- (1) **第1レベルのメニュー 「Fn-6」 キースイッチ設定:** [MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、「pairing」音声が提示して [UP / DOWN] を押してレベルメニュー「Fn-6」に入り、「key mode setting」音声が提示して [MENU] キーを短く押して「--04」を表示し、[UP / DOWN] を押して希望のキーを表示し、[Exit] キーを選択して押して設定状態を終了します。備考: 「PT22401.5M送信機」で「--02」および「--04」キーモードを選択し、「キーパッド送信機」で「--05」を選択した場合。“--01”および“-03”は一時的に利用できません。
- (2) **第1レベルのメニュー 「Fn10」 操作モード設定:** パーティションモードでは、ホストはキーボード送信機をサポートしていません。非パーティションモードを意味する「-00」を選択すると、999個の通常の送信機を学習できます。パーティションモードA~Fの合計6エリアを意味する「-01」を選択すると、594の通常の送信機を学ぶことができます。「--02」を選択すると、番号のサフィックスが表示されます。
- (3) **第1レベルのメニュー 「Fn-5」 音声環境設定:**
 - A) 音声「number X call」が提示して、画面に「--01」が表示されます。
 - B) 音声「x floor call」が提示して、画面には「-02」が表示されます。
 - C) 音声「please X come in」が提示して、画面に「-03」と表示されます。
 - D) 音声「please number X treat」が提示して、画面に「--04」と表示されます。
 - E) 音声「please number X pick food」が提示して、画面に「-05」と表示されます。
 - F) 音声「please number X pick food」が提示して、画面に「--06」と表示されます。
 - G) 音声「dingdong beep」が提示して、画面に「--07」が表示されます。

[MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、「ペアリング」音声が表示して [UP / DOWN] を押して第1レベルメニュー「Fn-5」を音声モード設定プロンプトで入力し、[MENU] キーを短く押して「--01」を表示し、[UP / DOWN] を押して音声環境を選び、Exitキーを押して設定状態を終了します。

(4) 第1レベルのメニュー「Fn-1」通常の送信機とキーボード送信機のコード設定:

- A) 通常のPT22401.5M送信機非ゾーニング学習方法: まず、第1レベルメニューの「Fn-6」キーを切り替えて、第1レベルメニューの「Fn10」で「キー2」または「キー4」を選択します。作業モードは「-00」を選択し、[MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、「pairing」音声が表示して、ホストの [MENU] キーを短く押して学習状態に入ります。ホスト画面に「-001」が表示され、送信機のいずれかのキーを押すと「-002」が表示され、「pairing successful, please continue」という音声が表示して、送信機No.1が正常にペアリングされたことを示します。学習番号 [、] 表示「-002」、ユーザーは他の送信機を学習し続けることができ、ホストは合計999の送信機を学習できます。学習が完了したら、ホストの[exit]キーを押して学習状態を終了します。学習過程で一部の数字をスキップしたい場合は、[Up / down] を選択してスキップしてください。
- B) 通常のPT22401.5M送信機ゾーニング学習方法: 最初に、第1レベルメニューの「Fn-6」キーを切り替えて、第1レベルメニューの「Fn10」作業モードで「キー2」または「キー4」を選択します。「-01」を選択し、[MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、「pairing」音声が表示して、ホストの [MENU] キーを短く押して地区を選択し、を押します。[Up / down] 番号を選択する場合、地区C番号12を選択した場合、ホスト画面が表示されます。「-C12」を押して送信機の任意のキーを押すと「-C13」が表示され、「pairing successful, please continue」という音声が表示して、送信機のコーディングに成功したことを示し、画面に「-C13」が表示されます。他の送信機を学習し続けると、ホストは合計594の送信機を学習できます。学習が完了したら、ホストの [exit] キーを押して学習状態を終了します。学習過程で一部の数字をスキップしたい場合は、[Up / down] を選択してスキップしてください。
- C) 通常のPT22401.5M送信機ゾーニング学習方法: 最初に、第1レベルメニューの「Fn-6」キーを切り替えて、第1レベルメニューの「Fn10」作業モードで「キー2」または「キー4」を選択します。「-01」を選択し、[MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、「pairing」音声が表示して、ホストの [MENU] キーを短く押して地区を選択し、を押します。[Up / down] 番号を選択する場合、地区C番号12を選択した場合、ホスト画面が表示されます。「-C12」を押して送信機の任意のキーを押すと「-C13」が表示され、「pairing successful, please continue」という音声が表示して、送信機のコーディングに成功したことを示し、画面に「-C13」が表示されます。他の送信機を学習し続けると、ホス

トは合計594の送信機を学習できます。学習が完了したら、ホストの [exit] キーを押して学習状態を終了します。学習過程で一部の数字をスキップしたい場合は、 [Up / down] を選択してスキップしてください。

D) キーボード送信機の学習方法: 最初の第1レベルメニューの [Fn-6] キースイッチから [キー5] を選択し、 [MENU] キーを短く押して第1レベルのメニュー [Fn-1] に入り、 [code] が提示を伴ってから、ホストの [MENU] キーを短く押して学習状態に入ります。ホスト画面に [-001] と表示され、キーボード送信機の任意のキーを押し、 [-002] と表示され、 [pairing successful, please continue] という音声で提示して、No.1キーボード送信機のコードの成功を示します。画面には [-002] と表示されます。ユーザーは他の2つのキーボード送信機を引き続き学習でき、合計3つを学習できます。学習終了後、 [exit] を押して設定状態を終了します。(間違ったキーを押した場合は、 [*] キーを押してキャンセルして再入力してください。 [*] キーを2回押した場合は、任意の番号を押してからベルキーを押して送信すると、キーボード画面が最後の通話に戻ります。)

(5) レベルメニュー [Fn-2] マネージャーMENUコード

[MENU] キーを短く押すと、第1レベルのメニュー [Fn-1] が表示されます。SETボタンを押してCd4サブメニューに入ります。ディスプレイに040が表示されたら、音声で提示して [pairing] でUP / DOWNを押し [UP / DOWN] を押して第1レベルメニュー [Fn-2] に入り、 [Pair manager controller] プロンプトが表示されたら、を短く押して [MENU]キーで [--01] を表示送信機の任意のキーを押し、 [pairing successful, please continue] という音声で提示して、画面表示 [-02] などのように、ホストは3マネージャーを学習できます。4番目を学習すると、最初のマネージャーをカバーします。学習後、ホストの [Exit]キーを押してMENU状態を終了します。マネージャーを学習した後、リモートコントロール設定、ページアップ、ページダウン、および終了操作にマネージャーを使用できます。マネージャーの4つのキーは、ホストに対応するキーと同じ機能です。

(6) 設定を削除するための第1レベルのメニュー [Fn-3] マネージャー

[MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー [Fn-1] に入り、 [code] 音声で提示して、 [UP / DOWN] を押して第1レベルメニュー [Fn-3] に入り、 [Manager delete] 音声で提示して、 [MENU] キーを短く押して [--01] を表示し、上ボタンまたは下ボタンを押して削除する管理者番号 [-02] または [--03] を選択します。選択後、短押し [クリア] マネージャが正常に削除されたことを示すDingdong音声プロンプトがあります。 [EXIT] を押して設定状態を終了します。

(7) 第1レベルメニュー [Fn-4] シングルコードデータの削除 (学習した送信機) : [MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー [Fn-1] に入り、 [pairing] 音声で提示して、 [up / down] キーで第1レベルメニュー [Fn-4] に入り、 [delete the code data] 音声で提示して、 [MENU] キーを短く押します。例: 画面表示 [-001] [up / down]キーで削除する送信機番号を選択し、 [Clear] キーを短く押すと、 [コード] データが正常に削除されたことを示すDingdongの音声プロンプトが聞こえ、ホストの [Exit] キーを押して設定状態を終了します。

(8) 第1レベルのメニュー「Fn-7」、サイクル表示時間を入力します設定

- A) 通話情報の非サイクル表示: [MENU] キーを押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、[UP / DOWN] を押して「Display cycled time setting」で第1レベルメニュー「Fn-7」に入ります。「音声プロンプト」を設定し、[MENU] キーを短く押すと、画面に「-00」と表示され、を押します。[終了] キー、非循環表示設定が成功します。[Exit] キー、非循環表示設定が成功します。
- B) 通話情報のサイクル表示: [Learn] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、[UP / DOWN] を押して第1メニュー「Fn-7」に入り、「cycled time display」音声提示して、MENUキーを短く押すと、ページアップ画面に「-から-999までの任意の数が表示されます」（「-01から-999」はサイクルタイム間隔です。）「-00から-」-「to」999」秒数を意味します）。そして、[Exit] キーを押すと、サイクル表示がMENUになります。

(9) レベルの1メニュー「Fn-8」、自動DEL時間設定

- A) 通話情報を非自動削除: [MENU] キーを短く押して第1レベルの設定メニュー「Fn-1」に入り、[上/下] を押して「自動」で第1レベルのメニュー「Fn-8」に入ります。クリアタイムボイスプロンプト、[MENU] キーを短く押すと、画面に「-00」と表示され、[終了] キーを押すと、設定が自動的に削除されます。
- B) 通話情報を自動的に削除するには: [MENU] キーを押して第1レベルのメニュー「Fn-1」に入り、[上/下] を押して第1メニュー「Fn-8」に入り、「自動DEL時間設定」を伴う「音声プロンプト、[MENU] キーを短く押すと、画面に「-~-999」の任意の数字が表示されます（「-01~-999」は自動削除時間、「-00~-999」は秒数）。そして、[EXIT] キーを押すと、自動削除設定が成功します。

(10) ファーストレベルメニュー「Fn-9」、音量調整設定

[MENU] キーを押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、[上/下] を押して「Fn-9」にし、「音量」音声プロンプトを表示し、[MENU] キーを短く押すと、画面表示「--15」、「-01」は最小音量、「-15」は最大音量です。[上/下] を押して音量をメニューし、ホストを短く押す[終了] を押して設定状態を終了します。

(11) 第1レベルのメニュー「Fn-11」工場出荷時の設定に戻す

[MENU] キーを押して最初のメニュー「Fn-1」に入り、[UP / DOWN] を押して「Fn11」にし、[MENU] キーを短く押すと「-ALL」が表示され、ディンドン音が鳴りたら、工場出荷時の設定の復元が成功することを意味します。[Exit] キーを押して、MENUアップ状態を終了します。ホストが工場出荷時の設定に復元した後の状態は次のとおりです。

- A) 学習した送信機のすべてのコード情報がすべて削除されます。
- B) 学習したマネージャーのすべてのコード情報がすべて削除されます。
- C) 音声環境はMENUから「ナンバープロンプト」モードです。
- D) キースイッチは「4キーモード」へのメニューです。
- E) サイクル時間は「非サイクルモード」へのメニューです。
- F) 自動DEL時間は「非自動DEL時間」へのメニューです。
- G) 音量調整はMENUから「15」です。
- H) 動作モードは「電話番号のサフィックスを表示する」メニューです。
- L) 表示順序は「逆順設定」へのMENUです。
- J) 時間と日付は変わりません

(12) 第1レベルのメニュー「Fn-12」表示順序設定

[MENU] キーを短く押して第1レベルメニュー「Fn-1」に入り、[UP / DOWN] を押して第1レベルメニュー「Fn12」に入り、「set order」の音声が表示して、[MENUキー] を押して選択「-00」は逆順を意味し、正のシーケンス設定を意味する「-01」を選択し、ホスト [Exit] を短く押して設定状態を終了します。

よくある質問

質問	原因	対策
電源を入れてください、ホストは応答しませんでした	Power supply failure	Replace the regulated power supply
The transmitter can not be remotely controlled	The transmitter is deleted	Re-code
Host volume is low when power on	Host Setting sound is small	Turn the host volume up
Manager can not be used	No code or been deleted	Re-code with the host
Some transmitter's distance is not enough	Battery voltage is low	Replace the same type of battery
Other manufacturers' transmitters can not be learned	Parameter does not match	Replace the transmitter that matches the host

パッケージの内容

品名	数量
ホスト	1
12V電源	1
説明書	1

警告



ATTENTION!

Before using this radio, read this guide which contains important operating instructions for safe usage and RF energy awareness and control for compliance with applicable standards and regulations.

窒息の危険を避ける

小さな部品。3歳未満の子供は対象外です。

聴覚を保護する

- 仕事をするのに必要な最小の音量を使用してください。
- 騒がしい環境にいる場合のみ音量を上げてください。
- ヘッドセットまたはイヤピースを追加する前に、音量を下げてください。

やけどを避ける

バッテリー（該当する場合）

- ジュエリー、キー、チェーンなどの導電性素材がバッテリーの露出した端子に触れると、電気回路が短絡してバッテリーが短絡する可能性があります）、熱くなり、火傷などの人身傷害を引き起こす可能性があります。特にバッテリーの取り扱いには注意してください。ポケット、財布、または金属製の物体が入った他の容器の中に入れてください。
- トランシーバーを長時間の送信に使用すると、ラジエーターとシャーシが高温になります。

禁止

- 充電器を屋外や湿気の多い環境で使用しないでください。乾燥した場所/状態でのみ使用してください。
- 充電器を分解しないでください。感電や火災の危険があります。
- 充電器が破損または損傷している場合は、充電器を操作しないでください。

リスクを減らすために

- 充電器を外すときは、コードではなくプラグを引っ張ってください。
- メンテナンスやクリーニングを行う前に、充電器をACコンセントから抜いてください。
- 修理とサービスに関するサポートについては、Retekessにお問い合わせください。

Retekess お客様相談窓口

メールアドレス: support@retekess.jp

平日9: 15~12: 00/13: 00~17: 30

(土・日・祝日・年末年始・GW・夏期休業等を除く)

製造元

Henan Eshow Electronic Commerce Co.,Ltd

正式ウェブサイト<http://retekess.jp/>

YouTube: 【公式】RetekessJP「レテケスー」

Twitter: @JPRetekess

Instagram: retekessjp

